

第2回 柴田小学校、千鳥小学校及び白水小学校の統合による 新しい学校づくり懇談会を開催しました

日時： 令和8年6月30日(火)
15時30分～16時20分

会場： 白水小学校・特別活動室

議題：

- ・統合校の校名募集について
- ・通学路現地確認会のまとめについて
- ・施設見学・ワークショップについて

3校の統合の取り組みにつきましては、
ウェブサイトで随時内容を更新し、
公開していますので、
こちらの二次元コードからご覧ください。



※懇談会の資料やおたよりを掲載しています。

(会議の主なやりとり)

○統合校の校名募集について

事務局から、統合校の校名の募集についてチラシ等を用いて説明と地域・学校での周知を依頼し、次回懇談会での選定について確認しました。

【意見・質疑】

- ・募集要項に「必ずしも応募数の多い校名を選定するものではない」と記載する理由はなんですか。他の統合校で応募数の少ない校名が選ばれた事例はありますか。
- これまでの統合校での校名選定では、応募数が一番多かったものではなかったり、少ない票のものが選ばれたりしたこともあります。応募されたものをすべて提示し、懇談会で話し合いながらこの校名がいいというものを決めていけたらよいと思っています。

○通学路現地確認会のまとめについて

6月12日(金)に開催した通学路現地確認会において寄せられた通学路(案)の経路上やその他学区内での危険箇所や安全対策の要望などの意見を取りまとめた資料を事務局から報告し、ご意見やご要望を伺いました。

(裏面に通学路現地確認会当日の主な意見とその場所を掲載しています。)

【意見・質疑】

- ・通学路現地確認会で見たところ以外にも、歩道が劣化して凸凹していて水たまりができていくところがあります。雨の日には歩道全体が水たまりになり、普通の靴だと歩道を歩けないので、土木事務所に点検してもらいたいです。
- 土木事務所に相談してまいります。
- ・通学路が決定するまでの流れを教えてください。
- 令和10年度には、白水小学校に通っている子どもたちを中心に通学路が変わるので、まずは、白水小学校の先生に今回の意見をしっかりと伝え、人数がどれくらいになるか想定しながら通学路案を作成してもらい、今の千鳥学区内の通学路は千鳥小学校の先生の意見も踏まえながら決めていく流れを想定しています。
- 今までの他の統合校のケースでは、統合の前年度には学校主催で登校練習会を行ったり、

実際に分団ごとにルート歩いてみてどれくらいの時間がかかるかということを確認したり、保護者の皆さまには各分団のルートをお示してご意見をいただいたりしながら固まっていくものと考えています。また、実際に東西校舎に分かれて通いだした際に、不具合があれば適宜微調整ということも出てくるものと思います。

【現地確認会でいただいた主な意見】

鶴見通は大型車両の交通量が多いので、歩道の植栽だけでは心もとない。ガードパイプは設置できないか。

白水小学校の場所で統合校新校舎の工事をしている間は、大同町等から通学する児童が、現在と同じ白水小学校の西側を通学路とするのではなく、広い道路を通る通学路としてほしい。

歩道橋の降り口の後方が死角になり自転車と接触する危険がある。ビニールポール等があると、降りてきた児童が自転車から見えるので良いのではないかな。

千鳥小学校北側の東西の道と名南中学校南側の東西の道はそれぞれ通学の時間帯に抜け道に使う車両の交通量が多く、事故も多いので、交差点で減速させるように、交差点内のカラー舗装や白線を太くするなどの対応をしてほしい。

鶴見通三の交差点には、すべての横断歩道に歩行者用信号機が設置されていないので、歩行者用信号機を設置してほしい。



※この地図は「地理院地図／GSI Maps データ」(国土地理院ウェブサイト)をもとに教育環境整備課が加工して作成したものです。

千鳥小学校南の交差点の歩車分離信号で歩行者が通行できる時間が短い。

○施設見学・ワークショップについて

事務局から、統合校新校舎の設計にあたってのご意見を伺うため、8月5日(水)及び18日(火)に開催する上志段味中学校の施設見学とワークショップ(児童向け及び懇談会メンバー向け)について概要を説明しました。

◆お問い合わせ先(事務局)

皆さまからのご意見やご質問を受け付けています。電子メールまたはFAXでお寄せください。

名古屋市教育局事務局 総務部 教育環境整備課

電子メール: a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

TEL:052-972-3282 / FAX:052-972-4176